



No. 2965

第3283回例会

平成24年1月25日

# DISTRICT 2500 OBITUARY ROTARY CLUB

2011-12年度  
国際ロータリーのテーマ

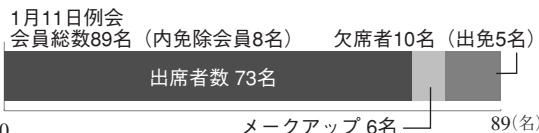
Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

方針

ロータリーを学び  
共に楽しもう

会長 加藤 維利

出席  
報告

## ■プログラム

出席委員会

「今年度77周年を迎えるにあたり  
出席100%表彰を77名以上とする目標について」  
～“温故知新”平成の最高記録をつくった当時の状況～」



出席率94.4%(会員数96名)

高橋 標 会員

～1990-91年度(平成2-3年)の幹事～

1990-91年度(平成2-3年)の地区の例会の年間平均出席率が94.4%という最高の成績をあげた時の幹事が私で、会長が、加藤維利現会長のお父さんである加藤一夫さんと、副会長が故人となられた藤森照雄さんでした。年度当初の会員数は88名、名誉会員3名、年度後半には96名と8名増えました。

平成2年には大阪で花の万博開催、バブル崩壊、統一ドイツ誕生、平成3年には湾岸戦争、ソ連崩壊などがありました。当時の総理大臣は海部俊樹と宮沢喜一です。

この年度に高い出席率をあげたのには理由がありました。当時の帯広RCにとって浮沈に関わる前代未聞の出来事がありました。この前の年度(大滝信臣会長)で、帯広クラブからガバナーノミニーに田中弘さんを推挙し、北見で行われた地区大会において正式決定しました。ところがその夜の懇親会の席上で田中ガバナーノミニーの挨拶があったのですが、その直後からノミニー下ろし話が始めました。誠に筋の通らない話ですが段々話が広がっていききました。すでに決まっていた地区幹事、副地区幹事が次々と辞表を提出、あげ句は地元紙にも大きく取り上げられる事態となっていました。推薦母体である帯広クラブとしては、既定方針通りに田中さんを全面的に支持することを決定し、会長を中心に地区や諮問委員会への働きかけなどに奔走努力しました。

クラブ全員が一丸となってこの問題解決に懸命の努力をしました。事態が二転三転する中で、その行方がどうなるのかと危機感を持って積極的に例会に出て来ますので、当然出席率は上がる訳です。

当時、帯広クラブ全員が結束して一丸となって努力してくれました。この時ほど人と人との絆のありがたさを感じたことはありません。その甲斐あって田中ガバナーの誕生となりました。この時の体験から、私が5年後に会長を務めた年度のターゲットに「誠意と友情、信頼の絆」と決め、「絆」ということばをキーワードにしました。(1995-96年度に、28年開例会会場として使用してきたステーションホテルが取り壊された。サヨナラステーションホテルの夕べを兼ねた最終例会を記録したビデオを視聴。)



出席100%表彰68名(会員数96名)

進藤 恒彦 会員

～1992-93年度(平成4-5年)の会長～

私には資料が何もありませんでしたので、田中バスターガバナーからいただいた資料を元にお話しできますことを、田中さんに感謝いたします。

まず当時の特筆すべき会員の方々を挙げます。帯広クラブから選出されたガバナーは3人おられますが、一番古いのは畜大の学長だった西川善正さんです。この方はカナダに行かれることが多かったようですが、外国に行けば必ずそこでメーキャップをされました。出席率のためではなく、そのクラブに知り合いをつくり、奉仕の機会を増やすためということです。

その時の会長が笠井治男という方です。この方は人付き合いのいい方で、お宅に行けば何人かが集まってワイワイやっているという方でした。地域での奉仕活動で帯広市から表彰を受けました。田中弘さんがガバナーの時に地区幹事だった加藤一男さんは、藍綬褒章

を受けられました。福祉、公共事業に功績があった方で、ロータリー活動だけでなく地域で素晴らしい活動を行いました。その時の会長が莊田きよしさんと、写真が得意な方です。帯広を撮った写真は、歴史の中でその写真しかないという貴重な資料になっています。そういう社会的な活動をされました。

さて、郷清吉さんという方がいらっしゃいました。とても怖い方でした。私が仕事で例会に遅れたことがありました。その時、郷さんに「医者にロータリアンの資格はない！自分で自分の時間を作れないような人間には、ロータリアンになる資格はない！」と叱られました。

ロータリーには「66ルール」があり、例会時間の3分の2いれば出席と看做すというものです。早退する場合は、割と寛大に扱われていますが、遅刻に対しては厳しい見方をします。だから遅れそうになったら、あきらめて来ないという傾向があるのではないのでしょうか。それで出席率も悪くなる可能性があるのではないかと考えています。出席率を上げるためには、早退だけではなく遅刻も認めていただき、3分の1は遅れてもいいということになればいいと思っています。

## ■会長報告

加藤 維利 会長



先日の雪で少し気温が緩みましたが、今日あたりからまた、寒さがぶり返してきましたし、空気が乾燥しています。インフルエンザもいよいよ流行してきましたので、体調管理に充分注意してください。うがい、手洗い、マスクは有効です。

ところで明後日、1月27日はポール・ハリスの命日です。1989年10月～11月の理事会において、毎年この1月27日を含む1週間を物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する週間として「追悼記念週間」として指定されています。

さて、今月はロータリー理解月間ですが、ロータリーを理解する上でも、その題材はたくさんあります。その中でも、第1例会で歌われる「4つのテスト」のほんとの意味合いを理解しておく事は、悪い事ではないと思います。本日はその頃の時代背景を簡単に伝えたいと思います。次週には「ロータリーの源流RI2680地区 田中毅PDG」の4つのテストの解釈について話をしたいと思います。この解釈に関しては寺子屋で木野村委員長が話をしております。では、2週連続の第1話から始めます。

1929年10月から始まった世界大恐慌は悪化の一途をたどります。1932年に共和党のフーバー大統領に代わり、民主党のルーズベルト大統領が誕生しました。ちなみにフーバー大統領はアーカンサス州ブルック・ロータリークラブのロータリアンですし、共和党の歴代大統領は殆どがロータリアンです。

1933年のシカゴ・クラブのアンケートには共和党支持者が72.59%、民主党支持者が8.64%とロータリアンは圧倒的にフーバー支持でした。しかし、ライオンズ支持の多かった民主党が勝利したわけです。この頃から第二次世界大戦にかけてロータリーに逆風が吹きます。

そして、1930年にはフレデリック・シュルドンが突如ロータリーを去ります。色々な原因を言われていますが、本当はどうだったのかは分っていません。いずれにしてもシュルドンという偉大な精神的基盤を失ったロータリーは急速に勢力を失っていきます。

1932年12月のシカゴ・クラブの統計によれば、当時670名いた会員のうち半期60%の出席義務を満たさなかった会員は213名に上りクラブ管理の破綻がうかがえます。また、1930年から1935年にかけては退会者が激増しています。

ところで、シュルドンはエバンストンにある新しいロータリーの本部から北西に32kmほど離れた所に、職業総合大学のキャンパスをつくる計画を考えていました。しかし、彼の体調が悪くなり日の目を見る事はありませんでした。シュルドンは1935年12月21日、テ

キサス州のミッションで67歳の生涯を閉じました。お墓はニューヨーク州のキングストンにあります。そのお墓には職業奉仕理念である、「He profits most who serves best」が幸福の三角形と、奉仕の三角形の図と一緒に刻まれています。

さて、民主党に政権が移った直後、1933年にはララミー・クラブの副会長を務め、その後RI事務局に勤務していたポール・ハリスの弟レギナルド・ハリスがロータリーからライオンズに鞍替えをするという事件が起こります。ライオンズ・インターナショナルの公式文書にはこう書かれています。「1927年から1932年までの間、レッグはロータリーの場で働きましたが、勝ち馬に賭けることを欲した彼は、ライオンズに移籍し、それ以来、私達と共にあるのです。」と。

このようなロータリーの危機的な時期に「四つのテスト」が生まれる事になります。

次週はこのテストの解釈についてと言う事で、本日の会長報告とさせていただきます。

## ■会務報告

和田 賢二 幹事

(1)帯広5RC・茅室・音更合同例会開催のご案内

日時 2月 9日(木)午後0時～午後1時30分(予定)

場所 ホテル日航 ノースランド帯広

講師 (株)ヒューマン・パワー・イノベーション代表

NPO法人Kリーディングインターナショナルネットワークス代表理事 須田 達史 様

※尚、2月8日(水)の繰下げ例会と致します。

(2)帯広RC、第5回クラブ協議会開催のご案内

日時 1月25日(水)午後6時

場所 ホテル日航 ノースランド帯広

会費 2,000円

出席義務者：理事・役員・各委員長・入会3年以下の会員

## ■委員会報告

・ロータリー財団委員会

ポールハリスフェロー表彰

(1回目)酒井敬司 会員 飛岡抗 会員

(2回目)小澤昌博 会員

(3回目)佐藤幸宏 会員

(4回目)和田賢二 会員 渡辺喜代美 会員

(5回目)白石俊之 会員 曾我彰夫 会員

(8回目)加藤維利 会員

・職業奉仕委員会

職場訪問例会(2/15)をカルビー帯広工場(川西)で実施。例会は川西農協の会議室をお借りする。多数のご出席を。

・米山記念奨学委員会

表彰のお知らせ

中田 隆三 会員

讃岐 武史 会員



野村 文吾 理事

田中 一郎 理事

渡辺喜代美 委員長



## ・出席報告

1/25例会の報告 会員総数89名 内免除会員8名 出席者数62名

1/11例会の報告 メークアップを含む出席者数79名 出席率94.0%

12月の平均出席率 87.2%

## ・出席表彰

(53回目)田中弘 会員

(24回目)後藤裕弘 会員

(11回目)平原隆 会員、松島隆 会員

(9回目)新田潔 会員、小澤昌博 会員

外崎裕康 会員

(8回目)田中一郎 会員

(7回目)田守由宗 会員 (6回目)倉野賢 会員 (4回目)道吉見 会員

(2回目)安岡美樹夫 会員、園尾眞一 会員

(1回目)堀江威光 会員、及川ゆかり 会員



## ・ニコニコ献金

加藤 維利 会員

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

林 光繁 会員

お菓子製造の「トテッポ工房」の建物が、赤レンガ建築賞、日本の建築100選に選ばれました。六花亭、柳月を目指しがんばります。

酒井 敬司 会員

ビンゴゲームで福袋が当たりました。ありがとうございました。

今年は良い年になりそうです。

渡辺喜代美 会員

帯広RC新年交礼会ビンゴゲームで、特賞「福袋」をいただきました。ありがとうございました。

倉野 賢 会員 飛岡 抗 会員

大和田三朗さんの入会をご承認いただきありがとうございます。

酒井 敬司 会員

大和田三朗君の入会をご承認いただきましてありがとうございます。優秀な人物です。よろしくお願いいたします。

大和田三朗 会員

歴史と伝統のある帯広ロータリークラブに入会させていただきありがとうございます。

加藤 維利 会員

三浦輝世典さんを紹介させていただきます。よろしくお願いいたします。

三浦輝世典 会員

本日よりロータリーに入会させていただきました。よろしくお願いいたします。

高橋 標 会員

本日卓話をさせていただきます。

進藤 恒彦 会員

本日卓話をさせていただきます。

薦井 秀則 会員

本日の例会を担当させていただきます。ありがとうございました。

伊藤克美ガバナー補佐(帯広東ロータリークラブ)よりお志をいただきました。

(前期終了御礼)

加藤維利 会長 酒井敬司 副会長 松島隆 副会長 後藤裕弘 直前会長 奥原宏 会長エレクト 和田賢二 幹事 外崎裕康 会計 小田剛

会場監督 小白智志 理事 田中一郎 理事 小澤昌博 理事 工藤大

輔 理事 野村文吾 理事 薦井秀則 委員長 合田倫佳 委員長 木村

裕氏 委員長 小倉豊 委員長 安岡美樹夫 委員長 片所幸一 委員会

木野村英明 委員長 大江徹 委員長 太田隆博 委員長 中森保 委員長

佐藤幸宏 委員長 渡辺喜代美 委員長 奥周盛 委員長

## ■お誕生日祝い

増田正二 会員 高橋勝坦 会員 林 光繁 会員 奥 周盛 会員

石神美代 会員 奥原 宏 会員 田中一郎 会員 中森 保 会員

合田 修 会員 野村一仁 会員

國枝千秋 会員 森 武夫 会員 倉野 賢 会員 麻生幸雄 会員

## ■結婚祝い

増田正二 会員 後藤利之 会員 堀江威光 会員 中島一晃 会員

## ■配偶者様お誕生祝い

平原 隆 会員 林 光繁 会員 高橋勝坦 会員 内木泰永 会員

曾我彰夫 会員 倉野 賢 会員 合田 修 会員 阿部幹男 会員

後藤健二 会員 小澤昌博 会員 田守由宗 会員

## ■退会あいさつ

後藤 利之 会員

## ■次週プログラム

2月1日(水)「帯広ロータリークラブ：アーカイブⅡ」(記録保存委員会)

## ロータリー情報

### 全世界のRCが2億ドルの募金チャレンジ目標達成

国際ロータリーは、ポリオ撲滅を目的としたビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの補助金に応える「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」の目標額2億ドルをついに達成しました。1月17日現在、募金総額は2億260万ドル。ロータリー財団の管理委員、ジョン F. ジャーム氏は、サンディエゴで開催中の国際協議会で、次のように述べました。「私たちは今回の達成を祝うべきですが、これで募金やポリオへの認識向上運動を止めるわけではありません。全世界からポリオが根絶されるまでは、この活動を止めることはできません。」



↑携帯サイトができました。バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会 日/水曜日 12:30～13:30  
例会会場/ホテル日航ノースランド帯広  
TEL0155-24-1234

●創立/昭和10年3月15日 ●認証番号/3820

●戦後再開/昭和25年12月19日

事務局/帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F  
TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行/クラブ広報

●委員長/安岡美樹夫

高原 淳・田守 由宗・北野 宏明

堀江 威光・辺見 京一・加藤 敏紀

●ホームページアドレス/http://www.obihiro-rc.jp